



東京工場

- 本社所在地：東京都千代田区
- 事業概要：資源のリサイクル及びリユース、製鋼原料及び非鉄貴金属原料の売買、産業廃棄物処分（中間）、資源循環・リサイクルに関するコンサルティング
- 常時使用する従業員：189名
（グループ全体・2026年1月時点）
- 現在の売上高：52億円
（グループ全体・2025年7月期）
- 法人番号：9010001032090
- Web：https://www.re-tem.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
中島佐智世

都市鉱山からの資源の再生・循環システムの拡張に挑む

リーテムは、1909年の創業以来、祖業である鉄スクラップに加え、非鉄、貴金属、レアメタル、プラスチックと再資源化品目を広げ、首都圏で発生する多種大量の廃棄物を対象に、ゼロエミッション型リサイクルを行ってきました。時代とともに変化する様々な課題に対して「資源循環」のアプローチでソリューションを提供すべく、先進的な技術やシステムを積極的に導入し、業容拡大を図る計画です。この挑戦は、社員一人ひとりの成長と幸福が推進力となり、実現できると確信しています。社会的な課題から身近なお困りごとまで、信頼してお任せいただけるよう、リーテムグループ（(株)リーテム、(株)リマト）のあらゆる力を結集して前進することをお約束いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、リーテムグループで2028年より年率平均12.4%の成長を目指します。

課題

- ・拡大する資源化ニーズに対する中間処理・再生能力の増強
- ・原料（廃製品）の変化に応じた先進技術の導入
- ・生産性向上に向けた省人化技術の導入
- ・データドリブンな意思決定への転換
- ・DXによる新サービスの開発競争

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

従来の再生精錬原料の質と量の向上に加えて、急増する使用済製品（リチウムイオン蓄電池内蔵品や太陽光パネルなど）の効率的な回収とリユース・リサイクルを展開することにより、業容拡大を目指します。

- ・拠点及び設備への投資により中間処理・再生体制を増強
- ・省力化投資を行い社員一人当たりの生産性を向上
- ・DXを推進し意思決定や業務を迅速化
- ・再生材サプライチェーンにおける静脈総合事業を拡張する

実施体制

- ・代表取締役社長が、売上高100億円実現に向けてグループ方針を社内発表し、直轄の「経営会議」でグループ中期計画を策定の上、各成長手段の実行を指揮する。
- ・技術、工場、営業、生産管理、人事、システム等の関係各部署がそれぞれの具体的措置を集中的に迅速に遂行する。
- ・経営会議で半期ごとに達成状況を確認し、実施方法を継続的に改善する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

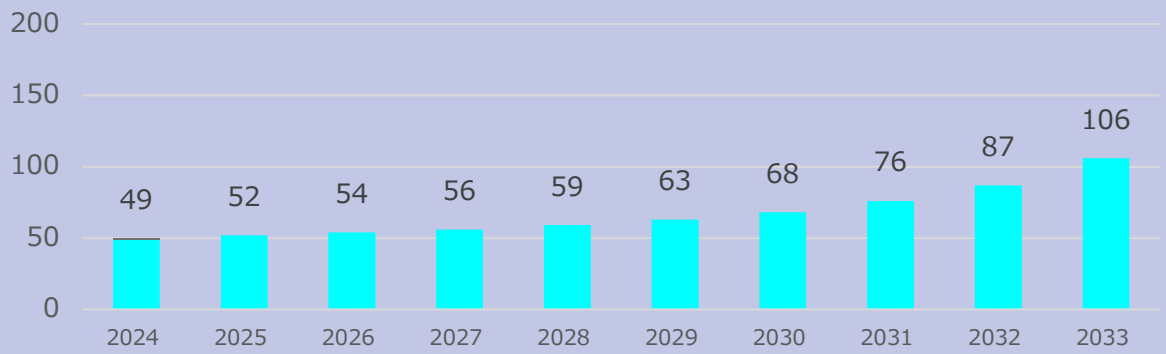
売上高100億円実現に向けた目標と体制

株式会社リーテムは、水戸工場、東京工場、事前選別を行う2つのワークスの4拠点で、品質の高い鉄スクラップや金・銀・銅を含む非鉄精錬原料の再生等の資源のリユース・リサイクル事業を行っております。また、小型家電の回収・リサイクルを拡大するとともに、家庭ごみのリユース・リサイクル、廃プラスチックリサイクルにも積極的に取り組み、事業を拡大してまいりました。

株式会社リマトは、2016年の設立以来、全国規模で資源マネジメントサービスを展開しております。

リーテムグループは「未来のために、よりよい自然環境を保全し、希望と生命力にあふれた社会の実現に貢献します」という理念のもと、都市鉱山からの資源の再生・循環システムの拡張と売上高100億円の実現に向けて取り組んでまいります。

売上高の目標



100億
達成

